



機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			・該当なし	・現在は該当者は見えませんが、今後在席された場合には保護者の許可を得てから情報共有等をしていきたいと考えています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		・必要に応じて専門機関に相談させて頂いたり、ママ会等で講師をお願いして連携を取っています。	・現在はコロナ禍で勉強会や研修が少ないのですが勉強会や研修には積極的に参加して助言や学びを受けていきたいと思っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		・公園や児童館・買い物体験などの活動で地域の方との繋がりも大切にしています。	・発達段階に応じて児童クラブの利用に移行できるように支援しています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		・自立支援協議会子ども連絡会や地域子ども会議に参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		・送迎時に直接お話をしたり、連絡帳でのやり取り、電話でのご相談に対応し共通理解のもと支援が行えるよう努めています。	・連絡帳とは別で連絡ノートを作り、保護者の方から相談を受けることができますようにしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている	○		・ママババ会でお悩み相談や経験など保護者同士が互いに話し合える機会や環境を設けています。	・個別に相談を受けてアドバイスさせて頂いていますがママ会などで保護者様と一緒に学ぶ機会を作っていたらと考えています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		・契約時に契約書(運営規定)と重要事項説明書の説明を行っています。変更があった場合には文書でお伝えしています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		・保護者様からの相談にはその都度、対応しています。保護者様が安心してお子さまを事業所に送り出して頂いたり、ご家庭で育児して頂くことができるように職員間でも話し合い情報共有したり、情報提供を行うなどの対応をしています。	・連絡帳とは別で連絡ノートを作り、保護者の方から相談を受けることができますようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		・以前は2か月に1度のペースでママ会を開催し保護者様同士の交流の機会を作っていました。現在はコロナ禍の為、お休みをさせて頂いています。	・コロナ禍の状況や対策を考えながらママ会を開催できるように検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		・いつでも相談して頂ける関係作りを心がけ、苦情に関しては主訴・ご意向をしっかりと受け止め、職員間で話し合い、改善策を講じています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		・ホームページや月に1度、通信を配布して職員紹介や活動内容、連絡先等を載せて発行しています。個人情報の取り扱いに注意しながら活動中の写真等を載せて保護者様に療育の様子を伝えています。また市内の事業所冊子一覧にも事業所紹介を1年に1度載せて頂いています。	
	35	個人情報に十分注意している	○		・個人情報保護方針を定め、個人情報に関する法令その他関係法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守し確実な履行を務めています。契約時に個人情報の取扱いについて説明を行っています。	・プライバシーの配慮を職員へ周知徹底していきます。
非常時等の対応	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		・お子さまには視覚支援ツールを使い分かりやすく伝えるように配慮しています。保護者様には送迎時・連絡帳・電話・面談を通して情報伝達しています。	・今後もお子さまの特性を理解し受け止めながら保護者様と一緒にお子さまの成長や発達に繋がる支援を行えるように配慮していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		・コロナ禍の現在、イベント等に地域の方をご招待することはできませんが問い合わせ等を頂いた時にはいつでも事業所に見学に来て頂けるようにしています。	・今後、地域住民の方にもご招待できるようなイベントも考えていけたらと思います。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		・各種マニュアルを整備し、職員や保護者様への周知を図っています。防災だけでなく事故・防犯訓練も実施しています。また感染症対策の手洗い指導等も取り入れ実施しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		・毎月、地震や火災設定等の避難訓練や事故訓練、防犯訓練を実施しています。毎月の避難訓練では実際に起きたことを想定して計画を立て、訓練を行う中で問題点や反省点を検証しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		・虐待時対応マニュアルを作成し運用中です。虐待防止のための研修にも積極的に参加するようにしています。	・事業所内でも研修を行い、職員間でも情報共有をしっかりと行っていききたいと思います。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		・現在、身体拘束は行っていません。やむを得ず実施する場合は職員会議を重ね、保護者様に了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載し適切に対応しています。	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		・保護者様より食物アレルギーの情報をお聞きし提供しないよう掲示していますが医師の指示書での対応はしていません。	・保護者様に確認しながら職員間でも情報を共有し対応していきます。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		・ヒヤリハット記録簿に記入し対応策を分析、職員間で情報共有しています。	・どんな小さなことでも職員間で情報共有し、ヒヤリハットや業務日報に記録を残しています。	